

照曜山寶蓮寺 本堂及び庫裡 再建事業

趣 意 書

照曜山寶蓮寺は、江戸時代初期の開基以来、約 370 年にわたり、当地における聞法の道場として、法義弘通の拠点となって参りました。明治 2 年に火災にあい、本堂と庫裡を焼失しましたが、ご門信徒はじめ有縁の皆様のご協力により、明治 10 年に本堂、明治 33 年に庫裡が再建されました。

本堂が建立されて 150 年、次第に老朽は進み、加えて 10 年前よりシロアリ被害に悩まされるようになりました。現在、被害は境内全域の建物に及び、被害箇所への修復、シロアリ消毒等で、定期的に莫大な費用を要するようになりました。

このような背景の中、令和 2 年度の門徒総代会において、今後の寺内整備の方針について話し合い、その結果、本堂及び庫裡の建て替えを視野に入れた中長期計画を策定、推進していくことに決定いたしました。

本事業の完遂にあたっては、皆様のおかげでのご支援なしには到底出来得ないことであり、寶蓮寺興隆のため、また、将来の寺院活動の発展のため、何とぞ本趣旨にご賛同いただき、浄財の喜捨（ご懇志の進納）を賜りますようお願い申し上げます。

合 掌

令和 4 年 6 月 1 日

照曜山 寶蓮寺

第十六世 住職 緒方義英

追伸

なお、ご懇志は令和 9 年 12 月 31 日まで募集いたします。直接ご持参いただくか、下記口座にお振込みいただきたく存じます。

完成後、「懇志者芳名」板にお名前を掲げ、永代そのご功績を讃えます。

指定口座：福岡銀行 行橋支店

店番：451 普通口座：2474863

※ 本件に関するお問い合わせ 寶蓮寺 0930-52-0207